

弘前大学学報



平成21年度 弘前大学学位記授与式

第 72 号
平成22年 3月号

学内ニュース		
○平成21年度弘前大学学位記授与式告辞	弘前大学長 遠藤正彦	1
○平成21年度弘前大学大学院学位記授与式告辞	弘前大学長 遠藤正彦	5
○平成21年度弘前大学学位記授与式を挙	-----	7
○定年退職教員に弘前大学表彰を授与	-----	8
○弘前大学永年勤続者表彰	-----	9
学 事		
○学内紀要	-----	11
諸 会 議	-----	11
人 事		
○人事異動	-----	15
主要日誌	-----	22
学内規則	-----	26
○ 弘前大学人文学部規程の一部改正		
○ 弘前大学大学院人文科学研究科規程の一部改正		
○ 弘前大学教育学部規程の一部改正		
○ 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正		
○ 弘前大学医学部規程の一部改正		
○ 弘前大学大学院医学研究科規程の一部改正		
○ 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正		
○ 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正		
○ 追試験に関する規定の全学統一化に伴う諸規程等の一部改正		
○ 弘前大学21世紀教育履修規程の一部改正		
○ 弘前大学入学試験委員会規程の一部改正		
○ 弘前大学入学試験運営細則の一部改正		
○ 弘前大学保育園規程の一部改正		
○ 弘前大学保育園利用細則の一部改正		
○ 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正		
○ 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正		
○ 国立大学法人弘前大学教員の資格、任免、分限及び懲戒に関する規程の一部改正		
○ 弘前大学被ばく医療教育研究施設規程の制定		
○ 弘前大学被ばく医療教育研究施設運営委員会規程の制定		
○ 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正		
○ 国立大学法人弘前大学放射線安全管理規程の一部改正		
○ 弘前大学医学部附属病院放射線障害予防規程の一部改正		

- 国立大学法人弘前大学職員兼業規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学教員営利企業等兼業審査会細則の一部改正
- 平成21年度実施の教員業績評価及び組織評価に係る
インセンティブ配分についての制定
- 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学事務組織規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学予算管理規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学寄附金受入事務取扱規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学旅費規程の一部改正
- 国立大学法人弘前大学債権管理細則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学契約事務取扱細則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学工事請負契約事務取扱細則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正
- 国立大学法人弘前大学企画戦略会議規程の制定
- 国立大学法人弘前大学事務連絡会議内規の制定

平成 21 年度弘前大学学位記授与式

告 辞

弘前大学長 遠 藤 正 彦



地球温暖化と言われながらも、この冬は結構雪が降りました。その雪解けも進んで、皆さんの平成 21 年度学位記授与式が今ここに挙行されています。

弘前大学より、学位記を授与された 1,351 名の皆さん、学位記授与誠におめでとうございます。皆さんの 4 年ないし 6 年間の、教養と専門の分野への意欲的取り組みが、本日の学位記授与につながったもので、皆さんの努力に敬意を表します。また、皆さんを、今日まで支え応援してこられた、ご家族やご関係の皆様には祝意を表します。そして皆さんを指導してこられた本学教職員に敬意を表します。

ところで、今年の卒業生にとりましては、世界的不況の中で、我国の経済的立ち直りの遅れから、就職状況は思わしくありません。このため、就職の未確定の皆さんには、希望を持って辛抱強く各自の人生目標のために、就職活動に立ち向かってほしいと願います。本学としましても、未就職卒業生のために、就職支援センターを中心にフォローしてまいりますので、利用していただきたいと思います。

さて、今年の卒業は、皆さんにとりましても、大学の教職員にとりましても、特に心に残る記念すべき年の、卒業かと思えます。言うまでもなく、今年度は、国立大学法人化して第 1 期中期目標期間の最終年度であり、正に一週間後には、第 2 期中期目標期間に移行するところにあります。そして、昨年平成 21 年は、弘前大学にとりまして、創立 60 周年の記念すべき年で、創立 60 周年記念事業が平成 21 年度中、すなわちこの 3 月 31 日まで展開しているところであります。

この国立大学法人化して、皆さんも、本学が年毎に変わっていくことを感じていたでしょう。校舎の耐震改修工事も確実に進み、キャンパスもきれいに整備されてきました。附属図書館、出版会、機器分析センターといった学生の利用する施設の充実と、本学の特徴を著しく示す我国最大規模の植物園・“白神自然観察園”，青森キャンパス開設と共に設置された我国で初めて自然エネルギーを研究する“北日本新エネルギー研究センター”，また我国として初めての被ばく医療を教育・研究する“被ばく医療教育研究施設”と“高度救命救急センター”等、本学の教育・研究の基盤整備が急速に進みました。弘前大学は、皆さんの入学当時とは一変して、他大学にはない独自性があり、著しい特徴を持った大学へと変身しつつあります。

また創立 60 周年記念事業は、学生参加という形で実施されましたので、皆さんの多くは、この学生参加の創立 60 周年記念事業に参加され、そこで活動した時の余韻を今も感

じておられるでしょう。その皆さんの学生参加の様子の写真集・『新たな明日へ』が、学生の手により編集され、昨日、本学出版会より刊行されました。私は早速拝見して、その写真集の中に、弘前大学の学生の皆さんの爆発的エネルギーを感じ、感動しました。弘前大学は、国立大学法人化以前とは、大きく変わってきたのです。弘前大学は、国立大学法人化後の、第1期中期目標期間を終えるに当たり、大学も学生の皆さんも、大きく大きく前進したと言えます。皆さんも、皆さんのこの母校・弘前大学で学んだことを誇りにして、これから社会の中で飛翔してほしいと願います。



ところで、この母校に誇りを持つことこそが、愛校心であります。今、国立大学法人化した国立大学は、それぞれ評価と淘汰の中で、生き残りをかけて競争に打ち勝つべく努力しています。この様な時こそ、本学の卒業生や関係者の愛校心による、結束と支援こそが、本学の発展を保障するものと思われまます。

本学 60 年の歴史の中で、それぞれの方が母校を愛して、支援してこられました。その中から、今尚、母校を愛し情報を発信し続けている先人がおられますのでご紹介致します。その方は、弘前大学名誉教授 松木明知先生です。

松木先生は、本学の現役教員時代も、本学を定年退職された後も、母校・弘前大学発展のため、情報を発信し続けておられます。先生の御略歴を簡単に述べます。

先生は地元弘前高等学校を御卒業後、弘前大学医学部進学課程に進まれて、昭和 40 年（1965 年）弘前大学医学部を卒業、医師実施修練を経て、昭和 41 年（1966 年）弘前大学大学院医学研究科に進まれて、麻酔科学を専攻されました。昭和 45 年（1970 年）同大学院を修了、医学博士号を取得以来、助手、助教授を順調に経られて、平成元年（1989 年）本学麻酔科学講座第 2 代教授に就任され、平成 16 年（2004 年）定年により退職され、弘前大学名誉教授となられています。

松木先生は、本学の教員として在職中もまた退職後も、麻酔科学の専門領域のみならず、多方向に渡って、弘前大学としての情報を発信し続けておられます。

まず麻酔科学の教授として、“静脈麻酔法”という新しい麻酔法を研究開発し、弘前から世界に広めました。このことが高く評価されて、平成 11 年（1999 年）英国王立麻酔科学会会員に推挙されました。平成 13 年（2001 年）日本医師会最高優功賞、そして平成 18 年（2006 年）に創設されたばかりの第 1 回英国アイルランド麻酔科学会 Charles King 賞を受賞されました。勿論、“ヒロサキユニバーシティの松木”として世界にその功績が広く認められています。松木先生は、本学としては極めて数少ない日本学術会議会員を、第 18・19 期、平成 12 年（2000 年）から平成 17 年（2005 年）まで務められています。

松木先生の、すばらしい弘前大学からの情報発信は他にもありまして、松木先生は実は専門の臨床の麻酔科学の他に、若い時から麻酔科学を中心とした医学史に造詣が深く、その道でも我国第一人者であります。特に江戸時代の後期、我国で初めての全身麻酔下で、乳癌の摘出手術を行った華岡青州に関しての、実証的研究を基に、多くの著書を著しまし



た。

また、ロシア船によりエトロフ島から拉致された青森県川内町出身の漁師・中川五郎次が、時経って我国に帰る時、ジェンナーの天然痘の治療法を持ち帰った、ということをおもひにしました。このことを示す記念碑が川内町に建立されています。

松木先生のもう一つの大きな医学史上の業績は、皆さんもご存知の新田次郎の小説『八

甲田山 死の彷徨』の中にも出てくる、明治 35 年（1902 年）1 月末日に青森県八甲田山中で発生した第八師団歩兵第 5 連隊の雪中行軍遭難事件の件についてです。この雪中行軍の遭難後、最高責任者でありながら数少ない生還者の一人・山口鋌（しん）少佐の死に関するものです。

山口少佐はこの遭難の責任をとってピストルにより自殺したことになっていますが、松木先生は様々な資料を検証した結果、凍傷にかかった山口少佐がピストルの引き金を引くことは出来ないことを立証しました。現在、ピストルによる自殺説は否定されています。

こうした文献検証は、多くの古い文献を読み、時には現地に赴いてなされたものであり、大変確証の得られるものばかりであります。そして、これらの結果は、それぞれまとめられ単行本として出版されております。その出版内容は専門の麻酔科学と医学史を中心に、出版数は約 100 冊に登ります。近く本学の出版会からも 2 冊の本の出版が予定されております。

松木先生は、これらの本の執筆にあたり、資料は原本に当たらなければならないとして、様々な医学書を蒐集しておられました。その中には、世界的に貴重な書籍も少なくありません。こうして蒐集された医学の稀観書・計 322 冊を本学附属図書館に寄贈されました。現在、附属図書館医学部分館に展示してあります。

この中には、近代医学教育の創始者であるウィリアム・オスラーの殆どの著作、そして現在では容易に入手できない彼の論文別刷が多数含まれております。アメリカ、カナダ以外では最大のコレクションです。また、ノーベル医学・生理学賞受賞者の代表的著作のコレクションは、署名入りの著書やリプリントが多数含まれており、他学では見ることでできない貴重なものであります。こうして、松木先生の寄贈による松木文庫のおかげで、本学医学図書館は世界の一流の医学図書館と肩を並べるまでに至っております。

先生は勿論お元気で、執筆活動や、近く我国で開催される国際会議で日本を代表する麻酔科学者として特別講演を予定されている等、弘前大学名誉教授の名の下に活動を続けておられます。日本麻酔科学会は松木先生のご功績を記念し、後進の若い麻酔科学研究者を育てることを目的に「松木賞」を設けて表彰しています。

松木先生は、自らが弘前大学の出身で、弘前大学所属の教員であることを誇りとして活躍し、弘前大学の名を高めてきました。先ほど述べました松木文庫は、正に母校の為に、莫大な私財を投じて寄贈されたものであります。

皆さんも弘前大学を卒業したことを誇りとして、これから社会において活躍してほしいと強く願います。始めにも述べました通り、本学は、教育・研究の基盤整備やキャンパス

整備が進み、本学の自立性を増し、確固たる大学となりました。加えて、皆さんの参加した創立 60 周年記念事業は、国内から多くの注目を浴びました。

そういえば、皆さんも御承知のように、昨年の 11 月と本年 2 月、本学は全国の国公立大学約 770 校の中で、インターネット上注目度ナンバーワンになりました。我国の多くの人達が、現在の本学の学生の動きや学内の基盤整備等に大きな注目を払っていることがわかります。



皆さんはこのことを元に、自信と誇りを持って、そして自らが学んできた我弘前大学に母校愛を持って、社会でがんばってほしいと願います。

昨年は弘前大学が、創立 60 周年でした。これから 40 年後、本学が創立 100 周年を迎えるとき、皆さんは還暦を一寸過ぎて 60 歳代で日本の社会のリーダーとして大活躍している真っ最中のはずです。その本学の創立 100 周年のとき、皆さんはこぞって本学に戻ってきてほしいと願います。皆さんがそこに見るのは、現在より更に大発展している大弘前大学を目の当たりにするでしょう。

それまでは、今皆さんに紹介した松木明知先生のように、母校・弘前大学で学んだという自信と誇りを胸に、国内外で活躍してほしいと願います。皆さんの活躍にエールを送り、告辞とします。

平成 22 年 3 月 24 日

弘前大学長 遠藤 正彦

平成 21 年度弘前大学大学院学位記授与式

告 辞

弘前大学長 遠 藤 正 彦



津軽の雪解けが進み、春の訪れを感じる今日、この度、大幅にリニューアルされたここ弘前大学創立 50 周年記念会館みちのくホールを、初めて使用しての平成 21 年度弘前大学大学院学位記授与式が挙行されています。このことは、教職員一同等しく嬉しく思っています。本年ここに大学院博士前期課程・修士課程及び博士後期課程・博士課程を修了し、学位記を取得された諸君、誠におめでとうございます。諸君の指導に当たられた教職員には心からの敬意を表します。

諸君は、大学院に進学し、それぞれ自分の選んだ専門領域について、講義、実験、実習、演習、調査等を自ら主体的に進めて、その専門性を深めてきました。科学技術創造立国としての我国は、文系・理系共に、これからの我国の発展を担うリーダーとしての、専門性を有する諸君を待っています。諸君は、本学で学び取った、専門性の深い学識と思考法と人間性を十分に生かし、これからの人生において、社会をリードする人間として活躍することを強く願います。

平成 16 年、国立大学法人化してからの本学は、特に大学院の充実に努めてきました。全学部それぞれに通じる大学院の博士前期課程・修士課程及び博士後期課程・博士課程が完備されました。そして医学研究科、保健学研究科、理工学研究科を重点化しました。更に、特に文系大学院のための図書館の充実が進み、理系のための機器分析センターを中心に標準的大型分析機器が完備されました。

その結果は、大学院学生の発表する論文が、国際学会を始め国内の学会でも、学会賞や奨励賞を受けることが年毎に多くなりました。本学は諸君らのこうした努力に答えて、大学院博士後期課程修了者を、本学で更に研究を継続させるため、奨学金を提供する“特別研究員制度”を発足させ、3年目を迎えました。

国立大学は、国立大学法人化して自立化と特徴化が求められる中で、本学は青森市に青森キャンパスを開設し、ここに我国で初めての自然エネルギーを研究する“北日本新エネルギー研究センター”を、世界自然遺産白神の入り口近くに、環境や地球温暖化を教育・研究する我国最大規模の“白神自然観察園”を、そして医学研究科、保健学研究科、そして附属病院が中心となって緊急被ばく医療の教育・研究・医療を担う我国初の被ばく医療ナショナルセンターとも言うべきものが設置されました。

本学の大学院は、明らかに専門性の高い、そして特徴のある教育・研究に力点を置いた独自性の高い大学院へと変わりつつあります。

諸君は、この弘前大学大学院を修了して、弘前大学から学位記を授与されたことに自信と誇りを持って、これから社会のリーダーとして活躍することを強く念願します。

ここで、現在より施設設備等が劣悪な状況の本学で学び、そして本学を巣立ち、その後は弘前大学卒業生であることを誇りに努力し、今ではその領域の最高の立場になって、我国のある学問領域のリーダーとして活躍している本学の先輩がおられますので、ご紹介致します。



その方は、佐藤矩行先生といわれる方です。先生は、昭和 40 年（1965 年）本学理学部に入學され、一年半後に生物学科に進まれました。そして本学理学部生物学科の第一期生として卒業後、新潟大学大学院理学研究科修士課程を経て、東京大学大学院理学研究科博士課程に進まれ、そこを中退後、昭和 48 年（1973 年）京都大学理学部動物学教室助手に就任、助教授を経て、平成 6 年（1994 年）教授に就任されました。平成 7 年（1995 年）大学院理学研究科動物学教室教授となり、平成 21 年京都大学を定年退職され、現在、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構のマリングenomix ユニット代表研究者を務められています。

先生の主な研究は、ホヤの一種カタコウレイボヤのゲノムを、遺伝子研究所及びアメリカの Joint Genome Institute（JGI）との共同研究で解読したという、輝かしい研究成果を挙げておられます。

そして先生は、国際的ジャーナルである *Zoological Science* の編集主幹を始め、*Developmental Genes Evolution* の編集者を務め世界的に活躍し、平成 3 年日本動物学会賞を受賞、そして現在はその日本動物学会会長を務めておられます。

先生は弘前大学出身者としてはばたき、京都大学教授、日本動物学会会長、国際的ジャーナルの編集長を務められました。そこには、地方大学出身という蔭はみじんもなく、むしろ弘前大学出身を誇りとしています。

先生は母校を愛し、弘前大学農学生命科学部に基金を提供され、これを農学生命科学部は「あすなろ賞」として、学部及び大学院の優秀な学生を顕彰することに活用しています。諸君の中には、このあすなろ賞の受賞者もおられることと思います。

佐藤先生の活躍は、弘前大学教職員学生の鑑であり、目標であります。諸君もこれから、弘前大学大学院修了生ということをバックとして、社会に、あるいはさらなる進学において、常に佐藤先生を一つの目標として努力し、社会のリーダーとして存分に活躍することを期待しています。

皆さんの母校・弘前大学は、押しも押されもせぬ独自性のある地方の強力な大学となりました。諸君は、この母校・弘前大学を後ろ盾としてがんばって、本学の名を一層高めることに手を貸してほしいと願います。

諸君が、健康でご自分の本領を發揮し、大活躍できるよう祈念し、告辞とします。

平成 22 年 3 月 24 日

弘前大学長 遠藤 正彦

平成21年度弘前大学学位記授与式を挙

平成21年度弘前大学学位記授与式は、3月24日（水）午前10時から弘前市民会館において、来賓、関係者出席の下、厳かに行われました。

始めに遠藤学長から学位記が各学部のそれぞれの代表の学生に手渡されました。

引き続き学長告辞、卒業生答辞、弘前大学創立60周年記念歌、弘前大学学生歌の演奏が行われ、最後に「ほたるの光」を出席者全員で斉唱し、式典を終えました。

この日は天候にも恵まれ、卒業、修了生の門出を祝福しているようでした。

式典終了後は、記念写真に収まるグループや後輩達から胴上げの祝福を受けるグループなど、市民会館前は、いつもながらの光景が繰り広げられました。

また、大学院学位記授与式は同日午後1時から創立50周年記念会館みちのくホールで、教育学部附属学校園の卒業式は、小学校が3月14日（日）、中学校が3月10日（水）、特別支援学校が3月13日（土）、幼稚園が3月16日（火）に各学校園においてそれぞれ執り行われました。

今年度の卒業者の内訳は、次のとおりです。

○弘前大学

学士学位記

人文学部	310名
教育学部	255名
医学部医学科	97名
保健学科	201名
理工学部	297名
農学生命科学部	191名
計	1,351名

○弘前大学大学院

修士又は博士前期学位記

人文社会科学研究科	6名
教育学研究科	33名
保健学研究科博士前期	23名
理工学研究科博士前期	71名
農学生命科学研究科	51名

修士又は博士後期学位記

医学系研究科博士	21名
医学研究科	1名
保健学研究科	8名
理工学研究科博士後期	5名
地域社会研究科	1名

論文博士

医学研究科	2名
計	222名

○附属学校園

小学校	121名
中学校	196名
特別支援学校	16名
幼稚園	41名
計	374名

定年退職教員に弘前大学表彰を授与

本学では、各種活動において顕著な功績があった教職員等に対して、弘前大学表彰を授与しています。去る3月15日（月）、平成21年度末をもって定年退職する教員を対象とした弘前大学表彰授与式が関係者列席のもと行われ、遠藤学長から表彰状と記念品が贈られました。

今回、表彰を受けられた方々は次のとおりです。

- ◎人文学部 教授 堀内 健志 氏
（『ドイツ「法律」概念の研究序説』をはじめとする多数の著書により、日本公法学界に多大な貢献）
- ◎大学院保健学研究科 教授 佐藤 達資 氏
（病理標本電子化システムを開発し、臨床における病理医不足の対策と地域医療の均てん化に多大な貢献）
- ◎大学院理工学研究科 教授 力石 國男 氏
（雪氷学、気象学、海洋物理学の教育研究に尽力し、数多くの研究成果を上げ、日本雪氷学会学術賞を受賞した多大な功績）
- ◎農学生命科学部 教授 万木 正弘 氏
（日本技術者教育認定機構によるJABEE認定技術者教育プログラムの許可に尽力し、新たな教育システムの実現と普及活動に多大な貢献）
- ◎農学生命科学部 教授 谷口 建 氏
（日本技術者教育認定機構によるJABEE認定技術者教育プログラムの許可に尽力し、新たな教育システムの実現と普及活動に多大な貢献）
- ◎農学生命科学部 准教授 齊藤 寛 氏
（農学生命科学部放射性同位元素実験室室長並びに放射線取扱主任者として、本学における放射線障害の防止及び放射線安全管理体制の構築に多大な貢献）



遠藤学長（前列右3番目）及び表彰者

弘前大学永年勤続者表彰 ～永年の功績を称える～

平成22年3月31日をもって退職する職員及び在職者に対する弘前大学永年勤続者表彰式が、3月18日（木）コラボ弘大8階八甲田ホールにおいて、理事・部局長等の列席の下に執り行われました。

式典では、遠藤学長から永年にわたり職務に精励されたその功績を称えて、表彰状と記念品が贈られました。

また、受彰者を代表して人文学部 教授 堀内 健志 氏及び医学研究科 教授 保嶋 実 氏から、感慨を込めた謝辞が述べられました。

今回、表彰を受けられた方々は次のとおりです。

退職者表彰（27名）

総務部	千葉政四郎		
財務部	黒滝 勲		
学務部	奈良岡康則	菊地 學	赤平 貢
学術情報部	新谷 哲雄	工藤 泰民	
人文学部	新田 茂	堀内 健志	
教育学部	佐藤 雄一		
医学研究科	棟方 博文	工藤美穂子	
保健学研究科	佐藤 公彦	佐藤 達資	佐藤 剛
理工学研究科	力石 國男	荒木 喬	佐々木美津子
農学生命科学部	齋藤 寛		
医学部附属病院	鎌田 義正	佐々木輝雄	櫻田 淑子
	大泉 昭良	對馬 祥子	佐藤 正治
	葛西 猛	兔澤 和子	



退職表彰者

20年表彰（42名）

総務部	後藤 真吾			
学務部	粕谷 常好			
学術情報部	大津 雅代			
人文学部	保田 宗良	細谷 浩志		
教育学部	伊藤 成治	猪瀬 武則	左川 武文	
医学研究科	伊藤 悦朗	澤村 大輔	保嶋 実	
	本庄 豊			
保健学研究科	齋藤 陽子	高見 秀樹		
理工学研究科	榊 真	深瀬 政秋	永瀬 範明	
	佐藤 勝人			
農学生命科学部	葛西 身延	杉山 修一	原田 竹雄	
	泉 完	佐々木長市	佐藤 勝美	
医学部附属病院	大沢 弘	坂本 良紀	加藤 秀紀	
	下山 律子	久保 由佳	今井 茂子	
	鎌田恵理子	成田 育子	木村 美佳	
	高橋安紀子	溝江 洋子	寺田 久実	
	東 美和子	滝沢久美子	桜庭富貴子	
	盛 京子	鹿内はるみ	齋藤あゆみ	



20年表彰者

学内紀要

医学研究科紀要が、次のとおり刊行されました。

- 医学研究科 弘前医学第61巻 第1号（平成22年3月25日発行）

諸会議

▼役員会

3月2日（火）

審議事項

- 1 調査委員会の調査結果について
- 2 学内諸規則等の一部改正について
 - (1) 弘前大学人文学部規程の一部改正
 - (2) 弘前大学教育学部規程の一部改正
 - (3) 弘前大学医学部規程の一部改正
 - (4) 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
 - (5) 弘前大学大学院人文社会科学研究科規程の一部改正
 - (6) 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正
 - (7) 弘前大学大学院医学研究科規程の一部改正
 - (8) 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正
 - (9) 弘前大学21世紀教育履修規程の一部改正
 - (10) 追試験に関する規定の全学統一化に伴う諸規程等の一部改正
- 3 弘前大学入学試験委員会規程及び入学試験運営細則の改正について
- 4 弘前大学表彰について

報告事項

- 1 平成22年度入学者選抜個別学力検査（前期日程）について
- 2 平成21事業年度決算スケジュールについて
- 3 平成20事業年度決算剰余金の繰越に係る大臣承認について

3月8日（月）

審議事項

- 1 国立大学法人弘前大学総人件費削減に関する基本方針について
- 2 弘前大学運営組織の見直しについて
- 3 弘前大学被ばく医療教育研究施設の設置に係る規則等の整備について
- 4 弘前大学医学部附属病院規程等の一部改正について
 - (1) 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正
 - (2) 国立大学法人弘前大学放射線障害予防規程の一部改正
- 5 平成22年度の業務運営に関する計画（年度計画）（案）について
- 6 平成21年度組織評価結果に係る申立について
- 7 弘前大学レンタルラボ基本方針について
- 8 北日本新エネルギー研究センター戦略会議内規の一部改正について

報告事項

- 1 平成21年度内部監査の結果について
- 2 安全保障輸出管理体制整備について
- 3 50周年記念会館2階ホールの名称について

3月15日（月）

審議事項

- 1 国立大学法人弘前大学職員就業規則等の一部改正等について
 - (1) 国立大学法人弘前大学職員就業規則の一部改正
 - (2) 国立大学法人弘前大学契約職員就業規則の一部改正
 - (3) 国立大学法人弘前大学パートタイム職員就業規則の一部改正
 - (4) 国立大学法人弘前大学職員の育児休業等に関する規程の一部改正
 - (5) 国立大学法人弘前大学職員の自己啓発等休業に関する規程の制定
- 2 国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について
 - (1) 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正
 - (2) 国立大学法人弘前大学契約職員等給与規程の一部改正
- 3 国立大学法人弘前大学職員退職手当規程の一部改正について
- 4 学内諸規則等の一部改正について
 - (1) 弘前大学保育園規程の一部改正
 - (2) 国立大学法人弘前大学職員任免規程の一部改正
 - (3) 国立大学法人弘前大学職員兼業規程の一部改正
 - (4) 弘前大学人文学部規程の一部改正
 - (5) 弘前大学教育学部規程の一部改正
 - (6) 弘前大学医学部規程の一部改正
 - (7) 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
 - (8) 弘前大学大学院人文社会科学研究科規程の一部改正
 - (9) 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正
 - (10) 弘前大学大学院医学研究科規程の一部改正
 - (11) 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正
 - (12) 弘前大学21世紀教育履修規程の一部改正
 - (13) 追試験に関する規定の全学統一化に伴う諸規程等の一部改正
 - (14) 弘前大学入学試験委員会規程及び入学試験運営細則の改正等
- 5 弘前大学入学試験委員会規程及び入学試験運営細則の改正について
- 6 平成22年度弘前大学予算実施計画について

3月23日（火）

審議事項

- 1 学長特別補佐の選考について
 - 2 国立大学法人弘前大学総人件費削減に関する基本方針について
 - 3 弘前大学運営組織の見直しについて
 - 4 弘前大学被ばく医療教育研究施設の設置について
 - 5 学内諸規則等の一部改正等について
 - (1) 国立大学法人弘前大学職員就業規則の一部改正
 - (2) 国立大学法人弘前大学契約職員就業規則の一部改正
 - (3) 国立大学法人弘前大学パートタイム職員就業規則の一部改正
 - (4) 国立大学法人弘前大学職員の育児休業等に関する規程の一部改正
 - (5) 国立大学法人弘前大学職員の自己啓発等休業に関する規程の制定
 - (6) 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正
 - (7) 国立大学法人弘前大学契約職員等給与規程の一部改正
 - (8) 国立大学法人弘前大学職員退職手当規程の一部改正
 - (9) 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正
 - (10) 弘前大学における大学発ベンチャーの認定に関する規程の制定について
 - (11) 弘前大学マッチング研究支援事業
弘大GOGOファンド募集要項の一部改正について
 - 6 平成22年度弘前大学予算実施計画について
 - 7 平成21年度実施の教員業績評価及び組織評価に係るインセンティブ配分について
 - 8 弘前大学レンタルラボ基本方針について
 - 9 職員の懲戒について
-

報告事項

- 1 平成22年度入学者選抜個別学力検査（後期日程）について
- 2 弘大GOGOファンドの交付決定〔第7号・第8号〕について

3月30日（火）

審議事項

- 1 調査委員会の調査結果について
- 2 平成22年度の業務運営に関する計画（年度計画）について
- 3 学内諸規程等の一部改正等について
 - (1) 国立大学法人弘前大学放射線安全管理規程の一部改正
 - (2) 弘前大学農学生命科学部放射性同位元素実験室放射線障害予防規程の廃止
 - (3) 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について
 - (4) 国立大学法人弘前大学事務組織規程の一部改正
 - (5) 国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程の一部改正
 - (6) 国立大学法人弘前大学予算管理規程の一部改正
 - (7) 国立大学法人弘前大学寄附金受入事務取扱規程の一部改正
 - (8) 国立大学法人弘前大学旅費規程の一部改正
 - (9) 国立大学法人弘前大学債権管理細則の一部改正
 - (10) 国立大学法人弘前大学契約事務取扱細則の一部改正
 - (11) 国立大学法人弘前大学工事請負契約事務取扱細則の一部改正

報告事項

- 1 知的財産本部活動状況について
- 2 会社設立について
- 3 中期目標の提示及び中期計画の認可申請について

▼教育研究評議会

3月9日（火）

審議事項

- 1 調査委員会の調査結果について
- 2 弘前大学被ばく医療教育研究施設の設置に係る規則等の整備について
- 3 弘前大学入学試験委員会規程及び入学試験運営細則の改正について
- 4 学内諸規程の一部改正について
 - (1) 弘前大学人文学部規程の一部改正
 - (2) 弘前大学教育学部規程の一部改正
 - (3) 弘前大学医学部規程の一部改正
 - (4) 弘前大学農学生命科学部規程の一部改正
 - (5) 弘前大学大学院人文社会科学研究科規程の一部改正
 - (6) 弘前大学大学院教育学研究科規程の一部改正
 - (7) 弘前大学大学院医学研究科規程の一部改正
 - (8) 弘前大学大学院理工学研究科規程の一部改正
 - (9) 弘前大学21世紀教育履修規程の一部改正
 - (10) 追試験に関する規定の全学統一化に伴う諸規程等の一部改正
- 5 平成22年度の業務運営に関する計画（年度計画）について
- 6 北日本新エネルギー研究センター教員の選考について
- 7 学長選考会議委員の選出について
- 8 人事苦情処理室員の推薦について
- 9 弘前大学レンタルラボ基本方針について

報告事項

- 1 教員の人事について
 - (1) 教員の採用・昇任
 - 2 平成22年度入学者選抜個別学力検査の実施について
-

-
- 3 安全保障輸出管理体制整備について
 - 4 委員会報告
 - (1) 21世紀教育センター運営委員会
 - (2) 教育・学生委員会
 - (3) 入学試験委員会
 - (4) 研究・産学連携委員会
 - 5 その他

3月23日（火）〈臨時〉

審議事項

- 1 陳述請求書の取扱いについて

▼教育・学生委員会

3月25日（木）

審議事項

- 1 学生の忌引きについて
- 2 その他

報告事項

- 1 学生担任制度の実施状況調査について
- 2 卒業生及び企業等に対するアンケート調査の公表について
- 3 課外活動団体サークルリーダー研修会について
- 4 学生表彰の実施について
- 5 平成21年度学生ボランティア活動助成報告について
- 6 その他

▼21世紀教育センター運営委員会

3月25日（木）

審議事項

- 1 平成22年度非常勤講師資格審査について
- 2 平成22年度非常勤講師による授業計画の変更について
- 3 特設テーマ科目の開講について
- 4 平成22年度前期開講時の対応について
- 5 その他

報告事項

- 1 センター長報告
 - (1) 運営会議
 - (2) 教育研究評議会
 - (3) 北東北国立3大学単位互換に係る派遣・受入科目について
 - (4) 副センター長について
 - (5) 教育・学生委員会委員について
 - (6) FDネットワーク構成員について
 - (7) その他
 - 2 専門委員会報告
 - (1) 教務専門委員会
 - (2) FD・広報専門委員会
 - (3) 21世紀教育センター編集委員会
 - 3 各種委員会報告
 - (1) 教育学生委員会報告
 - 4 科目主任会報告
 - 5 その他の報告
-

人事異動

[採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年3月8日		赤崎友美	臨床検査技師(病) [平成22年3月31日まで]
平成22年3月13日		津谷亮佑	助手(医) [平成23年3月13日まで]

[併任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年3月1日	教授(人文)	石堂哲也	人文学部長 [平成24年2月29日まで]
平成22年3月23日	教授(医)	佐藤敬	被ばく医療教育研究施設長 [平成23年3月31日まで]

[任命]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年3月1日	教授(人文)	石堂哲也	教育研究評議会評議員 [平成24年2月29日まで]

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年3月8日	臨床検査技師(病)	小山有希	平成22年10月31日まで
平成22年3月14日	看護師(病・看)	高屋智宇	平成23年3月31日まで
平成22年3月18日	看護師(病・看)	村川扇与子	平成23年3月31日まで
平成22年3月25日	主任(農生)	加賀谷育子	平成23年3月31日まで

[休職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年3月13日	助教(医)	松坂方士	研究休職 [平成23年3月13日まで]

[離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成22年3月31日	教授(人文)	堀内健志	定年退職
平成22年3月31日	教授(人文)	新田茂	定年退職
平成22年3月31日	教授(教育)	佐藤雄一	定年退職
平成22年3月31日	教授(農生)	万木正弘	定年退職
平成22年3月31日	教授(農生)	谷口建	定年退職
平成22年3月31日	准教授(農生)	齊藤寛	定年退職
平成22年3月31日	助教(医)	工藤美穂子	定年退職
平成22年3月31日	教授(保)	佐藤公彦	定年退職
平成22年3月31日	教授(保)	佐藤達資	定年退職
平成22年3月31日	教授(保)	市丸俊夫	定年退職
平成22年3月31日	准教授(保)	佐藤剛	定年退職
平成22年3月31日	准教授(病院)	鎌田義正	定年退職

平成22年3月31日	教授（理工）	荒 木 喬	定年退職
平成22年3月31日	教授（理工）	力 石 國 男	定年退職
平成22年3月31日	教授（21世紀教育センター）	TSUCHIMOUCHI GARY HOICHI	定年退職
平成22年3月31日	部長（学情）	新 谷 哲 雄	定年退職
平成22年3月31日	課長（財務・契約課）	黒 滝 勲	定年退職
平成22年3月31日	課長（学務・学生課）	奈 良 岡 康 則	定年退職
平成22年3月31日	課長（学務・留学生課）	菊 地 學	定年退職
平成22年3月31日	課長（学情・共同教育研究課）	工 藤 泰 民	定年退職
平成22年3月31日	課長（病院・医事課）	佐々木 輝 雄	定年退職
平成22年3月31日	課長補佐（総務・人事課）	千 葉 政 四 郎	定年退職
平成22年3月31日	課長補佐（学務・教務課）	赤 平 貢	定年退職
平成22年3月31日	係長（理工）	佐々木 美 津 子	定年退職
平成22年3月31日	機械操作員（病院・医事課）	櫻 田 淑 子	定年退職
平成22年3月31日	治験薬管理主任（病院・薬剤部）	大 泉 昭 良	定年退職
平成22年3月31日	臨床検査技師長（病院・医療支援センター）	葛 西 猛	定年退職
平成22年3月31日	主任臨床工学技士（病院・MEセンター）	佐 藤 正 治	定年退職
平成22年3月31日	療法師長（病院・リハビリテーション部）	對 馬 祥 子	定年退職
平成22年3月31日	課長（学務・教務課）	下 川 洋 司	退職
平成22年3月31日	課長（総務・企画課）	青 山 文 彦	退職
平成22年3月31日	課長（財務・企画課）	錦 織 誠	退職
平成22年3月31日	課長（学務・入試課）	神 智 彦	退職
平成22年3月31日	課長（施設・施設企画課）	須 藤 光 春	退職
平成22年3月31日	課長（施設・環境安全課）	小 幡 欽 也	退職
平成22年3月31日	係長（医）	中 野 公 雄	退職
平成22年3月31日	主任（理工）	浦 田 俊 一	退職
平成22年3月31日	一般職員（人文）	中 村 貴	退職
平成22年3月31日	准教授（人文）	紺 屋 博 昭	退職
平成22年3月31日	准教授（人文）	福 田 健 太 郎	退職
平成22年3月31日	准教授（人文）	石 黒 格	退職
平成22年3月31日	准教授（人文）	中 村 文 彦	退職
平成22年3月31日	主任（学情）	野 崎 道 哉	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	教諭（附幼）	桑 田 妃 奈 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	教諭（附幼）	北 山 佳 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	教諭（附属特別支援）	鳥 潟 昌 也	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	養護教諭（附属特別支援）	中 村 裕 美 子	退職
平成22年3月31日	准教授（教育・附属教員養成学研究所開発センター）	和 久 秀 樹	退職
平成22年3月31日	講師（教育）	森 崎 真 奈 美	退職
平成22年3月31日	講師（教育）	管 田 貴 子	退職
平成22年3月31日	一般職員（教育）	工 藤 祥 英	退職
平成22年3月31日	副校長（附小）	村 上 和 博	退職

平成22年3月31日	教諭（附小）	平川 公明	辞職
平成22年3月31日	教諭（附小）	工藤 晶子	辞職
平成22年3月31日	教諭（附小）	安田 奈津子	辞職
平成22年3月31日	教諭（附小）	建部 拓	辞職
平成22年3月31日	教諭（附小）	毛内 嘉威	辞職
平成22年3月31日	副校長（附中）	田中 慶一	辞職
平成22年3月31日	教諭（附中）	竹内 誠司	辞職
平成22年3月31日	教諭（附中）	高橋 みどり	辞職
平成22年3月31日	教諭（附中）	片山 博文	辞職
平成22年3月31日	教諭（附中）	原 ことじ	辞職
平成22年3月31日	副校長（附属特別支援）	土岐 智	辞職
平成22年3月31日	教諭（附属特別支援）	白石 安英	辞職
平成22年3月31日	教諭（附属特別支援）	山口 千鶴子	辞職
平成22年3月31日	教諭（附属特別支援）	小沼 順子	辞職
平成22年3月31日	教授（医）	棟方 博文	辞職
平成22年3月31日	准教授（医）	吉原 秀一	辞職
平成22年3月31日	准教授（医）	藤井 俊策	辞職
平成22年3月31日	助教（医）	柳 町 幸	辞職
平成22年3月31日	助手（医）	佐々木 憲一	辞職
平成22年3月31日	助教（保）	高橋 賢次	辞職
平成22年3月31日	助教（保）	大場 久照	辞職
平成22年3月31日	助手（病院）	伊藤 太平	辞職
平成22年3月31日	助教（病院）	菅原 知子	辞職
平成22年3月31日	助手（病院）	小田 桐元	辞職
平成22年3月31日	助教（病院）	渡辺 健一	辞職
平成22年3月31日	助手（病院）	山内 早苗	辞職
平成22年3月31日	助教（病院）	立和田 得志	辞職
平成22年3月31日	助教（病院）	高畑 淳子	辞職
平成22年3月31日	助教（病院）	村上 礼一	辞職
平成22年3月31日	臨床検査技師（病院・医療支援センター）	野崎 昭浩	辞職
平成22年3月31日	化学療法主任（病院・薬剤部）	佐藤 淳也	辞職
平成22年3月31日	理学療法士（病院・リハビリテーション部）	増田 麗子	辞職
平成22年3月31日	臨床検査技師（病院）	赤崎 友美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	石井 弥久	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	太田 花世	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	須藤 千恵子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	米内 山香織	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山下 紘子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	野呂 育世	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	樺澤 真智子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]

平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	川 端 忍	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	菊 地 貴 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	佐々木 千 絵	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	石 岡 光	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	石 田 ゆかり	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	工 藤 あゆみ	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	松 本 和 可 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	埴 見 亜 寿 香	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	川 浪 千 津 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	小 中 洸 太	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	小 林 福 美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	村 川 扇 与 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	小 山 内 朋 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	加 藤 妃 和	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	高 杉 裕 美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	蒔 苗 文 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	三 上 真 紀	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	竹 村 愛 香	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	石 村 静	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	一 戸 志 の ぶ	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	上 原 子 まどか	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	澤 田 幸 恵	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	鳴 海 巴 恵	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山 口 舞	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	三 上 めぐみ	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	川 村 長 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	相 馬 知 佳	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	成 田 智 美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	根 深 千 恵	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	檜 山 静 江	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	一 戸 由 紀	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	工 藤 加 奈 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	清 藤 祐 輔	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	長 谷 川 琴 美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	青 山 真 弓	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	伴 恩 恵	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	村 田 美 穂 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山 田 育 美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	木 村 由 希 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	木 村 綾 子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]

平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	木村 理理子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	佐藤 友美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	鈴木 麻理子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	高松 阿里沙	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	野宮 教子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	会津 匡祐	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	野崎 望美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	木村 泉	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	佐藤 大志	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	佐藤 千果子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	金谷 里佳	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	葛西 美保	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	工藤 麻美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	久米田 陽子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	下山 春菜	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	對馬 知美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	長崎 香織	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	一戸 美里	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	尾野 美沙子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	菅原 美奈子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	高倉 有加	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	對馬 智恵子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	菊池 真美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	小林 加奈子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	三浦 恒子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	榊 妃呂子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	箱田 綾乃	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	駒井 裕紀子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	廣田 仁美	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	高城 淑子	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	三橋 亜里沙	任期満了 [平成22年3月31日限り任期満了]
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	兎澤 和子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山本 悠里	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	三浦 世津	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	加治屋 奈々	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	飛内 麻木子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	三浦 絵里子	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	高橋 麻紗子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	渡辺 智恵	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	太田 陽子	辞職

平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	小林 由佳	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	相馬 夕紀	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	角田 翠	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	佐藤 奈津美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山口 智子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	稲葉 俊哉	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	七尾 恵	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	野呂 志津子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山下 智恵美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	中島谷 康子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	橘 真理子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	山崎 優美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	猪股 里美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	清水 真由美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	成田 全	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	千葉 愛	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	山内 瑤子	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	米澤 美幸	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	後藤 麻利子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	鳴海 絵里奈	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	阿保 智子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	塩崎 絵利香	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	土屋 涼子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	松江 聖乃	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	中山 愁子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	成田 江梨菜	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	工藤 直子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	福士 真一	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	奈良 曜子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	石郷岡 麻依子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	今 美香	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	木村 佳菜子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	佐藤 裕美子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	外崎 祐子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	笹森 雪乃	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	平嶋 清花	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	湊 幸恵	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	油川 智恵子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	大橋 織江	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	小田 桐恵	辞職

平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	中 村 瞬 介	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	奈 良 夏 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	藤 原 あ ゆ み	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	斉 藤 里 美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	鹿 内 千 春	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	田 澤 亜 貴	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	米 澤 絵 美	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	岡 元 好	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	樽 澤 亜 紀 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	五 十 嵐 朋 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	高 橋 育 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	田 辺 久 美 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	丹 野 紗 希	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	村 上 真 唯	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	吉 崎 真 菜 美	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	梅 原 沙 央 理	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	岩 谷 珠 代	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	外 崎 舞	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	早 川 倫 実	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	赤 坂 加 都 奈	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	片 山 美 央	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	入 江 陽 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	中 田 詩 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	大 谷 未 希	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	菱 谷 美 香	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	木 村 亜 希 奈	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	工 藤 知 香 子	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	千 葉 美 穂	辞職
平成22年3月31日	看護師（病院・看護部）	坪 田 明 憲	辞職
平成22年3月31日	助産師（病院・看護部）	上 西 園 安 希 子	辞職

■ 主要日誌

- 3月5日 入学者選抜選考委員会（前期・私費外国人）
高大連携公開講座修了証書授与式
- 6日 合格発表（前期・私費外国人）
- 10日 運営会議
教育研究評議会
- 11日 個別学力検査（後期日程）設営
- 12日 個別学力検査（後期日程）
- 13日 採点業務
- 14日 採点業務
- 15日 入学手続日（前期・私費外国人・大学院・編入学）
弘前大学表彰
- 16日 課外活動団体サークルリーダー研修会
経営協議会
- 18日 大学院第一種奨学金返還免除面接及び選考委員会
弘前大学永年勤続者表彰
- 20日 入学者選抜選考委員会
合格発表（後期）
- 23日 動物実験委員会
- 24日 学位記授与式
- 25日 教育・学生委員会
更新講習合同会議
- 27日 入学手続日（後期日程）
- 28日 追加合格業務
- 31日 退職者辞令交付式

学内規則

(平成22年3月17日改正)

○弘前大学人文学部規程

教育職員免許法施行規則の一部改正により「教職実践演習」が新設されたことに対応するため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学大学院人文社会科学部規程

以下の理由により、この規程の一部を改正した。

- ①国際交流センター教員を人文社会科学部研究科の担当とする。
- ②授業科目と授業内容の整合性を図る。

○弘前大学教育学部規程

教育職員免許法施行規則の一部改正により「教職実践演習」が新設されたことに対応するため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学大学院教育学研究科規程

カリキュラムの整備を行うため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学医学部規程

以下の理由により、この規程の一部を改正した。

- ① 21世紀教育科目の英語コミュニケーション実習の4単位必修化に伴い、医学科及び保健学科について修得すべき単位数を新たに設定する。
- ② 保健学科検査技術科学専攻について、学生が授業科目を履修し易くするため、開講年次の調整を行う。
- ③ 教育職員免許法施行規則の一部改正により「教職実践演習」が新設されたことに対応する。

○弘前大学大学院医学研究科規程

教育内容拡充のため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学大学院理工学研究科規程

カリキュラムの充実を図るため、この規程の一部を改正した。

○弘前大学農学生命科学部規程

カリキュラムの整備を行うため、この規程の一部を改正した。

○追試験に関する規定の全学統一化に伴う諸規程等の一部改正

各学部及び研究科並びに21世紀教育科目及び国際交流科目の規程等について、追試験に関する規定を全学的に統一した。

○弘前大学21世紀教育履修規程

以下の理由により、この規程の一部を改正した。

- ① 英語コミュニケーション実習の4単位必修化に伴い、修得すべき単位数を新たに設定する。
- ② 基礎教育科目「情報系基礎」における履修上限単位を4単位から6単位に変更する。
- ③ 基礎教育科目に、新たに放射線防護の基礎を開設する。

○弘前大学入学試験委員会規程

○弘前大学入学試験運営細則

入学試験の適正かつ円滑な管理運営を図るため、この規程等の一部を改正した。

(平成22年3月19日改正)

○弘前大学保育園規程

○弘前大学保育園利用細則

以下の理由により、この規程等の一部を改正した。

- ① 保育園に、保健管理に関する業務を行う園医を置く。
- ② 夜間保育を利用しない場合でも夕食・朝食の利用を可能とする等、字句の修正を行う。

(平成22年3月23日改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

○国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程

○国立大学法人弘前大学教員の資格、任免、分限及び懲戒に関する規程

本学に被ばく医療教育研究施設を設置することに伴い、所要の整備を行うため、この規則等の一部を改正した。

(平成22年3月23日制定)

○弘前大学被ばく医療教育研究施設規程

○弘前大学被ばく医療教育研究施設運営委員会規程

(平成22年3月26日改正)

○弘前大学医学部附属病院規程

○国立大学法人弘前大学放射線安全管理規程

○弘前大学医学部附属病院放射線障害予防規程

救急部を廃止し、高度救命救急センターを設置するため、この規程等の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学職員兼業規程

○国立大学法人弘前大学教員営利企業等兼業審査会細則

本学における技術に関する研究成果を活用するために設立した営利企業等について、職員が許可を受けて事前に直接関与することを可能とするため、この規程等の一部を改正した。

(平成22年3月26日制定)

○平成21年度実施の教員業績評価及び組織評価に係るインセンティブ配分について

(平成22年3月31日改正)

○弘前大学医学部附属病院規程

国立大学法人弘前大学契約職員就業規則との整合性を図るため、この規程の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学事務組織規程

○国立大学法人弘前大学会計機関等の事務及び職位等に関する規程

○国立大学法人弘前大学予算管理規程

○国立大学法人弘前大学寄附金受入事務取扱規程

所掌事務の見直し等に伴い、この規程等の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学旅費規程

旅費業務委託に対応するため、この規程の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学債権管理細則

字句等の修正を行うため、この規程の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学契約事務取扱細則

○国立大学法人弘前大学工事請負契約事務取扱細則

政府契約の支払い遅延防止等に関する法律の遅延利息の率が改正され、それに伴い文部科学省発注工事請負等契約規則が改正されたことにより、同規則を準用しているこの細則等の一部を改正した。

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

大学の管理運営機能を見直し、企画戦略会議及び事務連絡会議を設置するため、この規則の一部を改正した。

(平成22年3月31日制定)

○国立大学法人弘前大学企画戦略会議規程

○国立大学法人弘前大学事務連絡会議内規

訃報

本学名誉教授 田辺 良則 氏には、3月2日（火）御逝去されました。
享年 84歳
ここに、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

弘前大学学報第72号

弘前大学総務部総務課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111